

2026年6月23日

西日本シティ銀行

## 再発防止策の策定について

西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、2026年4月30日および同年5月12日に公表いたしました当行職員による職場内での不適切な撮影およびSNSへの投稿について、お客さまをはじめ多くの皆さまに、多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、改めて深くお詫び申し上げます。

このたび、本件の事実関係や発生原因等の検証、それを踏まえた再発防止策を策定しましたので、以下のとおりご報告いたします。

### 記

#### 1. 事実関係

当行職員による職場内での不適切な撮影およびSNSへの投稿により、個人のお客さま8名に関する情報および法人のお客さま19社の名称が外部から閲覧可能な状態となっていたことを確認しました。（2026年5月12日の「お詫びとお知らせ」において公表したとおりです。）

なお、上記の個人および法人のお客さまには、個別にお詫びとご説明を行っております。

#### 2. 発生原因

本件について、当行は、次の点が発生原因であると認識しております。

- (1) 私用スマートフォンの職場における取扱いおよびSNS利用に関するルールの周知・徹底並びに遵守状況の確認が十分でなかったこと
- (2) 管理職による指導・確認や、職員間で相互に注意・報告しやすい職場環境の整備に改善すべき点があったこと
- (3) SNSの特性を踏まえた情報漏えいリスクに対する役職員のリスク認識が十分でなかったこと

### 3. 再発防止策

上記発生原因を踏まえて、当行は、以下を柱とする再発防止策を策定しました。

- ① **私用スマートフォンの取扱いおよび SNS 利用に関するルールの周知・徹底**
  - ・ 私用スマートフォンの執務室への持込みを厳禁とするルールの導入
  - ・ ルールの定期的な読み合わせによる周知・徹底および遵守状況のモニタリング
  - ・ 業務用スマートフォンを一目で識別できるよう「業務用」シール貼付の義務付け
- ② **管理職による指導・確認と、職員が相互に注意・相談しやすい職場風土の醸成**
  - ・ 経営陣が先頭に立ち、銀行にとってお客さま情報の管理は信頼の基盤であることおよび情報管理の重要性を継続的に周知・徹底
  - ・ 管理職に対し、ルールの正確な理解および職場での周知・指導を徹底するための研修を実施
  - ・ 職員が違和感を覚えた場合に、周囲に注意し、上司または本部へ報告・相談しやすい職場環境を、各種研修等を通じて整備
- ③ **SNS・情報漏えいに対する役職員のリスク認識の醸成**
  - ・ 経営陣および本部管理部門に対し、スマートフォンの利用状況、最新 SNS 等のデジタル事情に関する研修を外部の知見を活用して実施
  - ・ 職員に対し、それぞれの職責・役割に応じた SNS・情報漏えい防止に関する研修を外部の知見を活用して実施

### 4. 今後の対応

金融機関にとって、お客さま情報の管理は信頼の基盤であり、当行は本件を重く受け止めております。当行は、全役職員が再発防止策を徹底し、お客さまをはじめ皆さまからの信頼回復に努めてまいります。

なお、本件の関係者につきましては、行内規定に基づき厳正な処分を行うとともに、経営責任を明確にするため、役員報酬の一部を自主返納いたします。

以 上